

広 報

# ふじかわ

## 町のメモ

昭和55年1月1日現在

人口	16,930人
増減	- 4人
男	8,424人
女	8,506人
世帯数	4,243世帯
面積	31.09km <sup>2</sup>

1月号

昭和55年1月20日発行

No. 222

富士川町 総務課



町の今年の目標  
「きれいな町にしましょう」

松下好璋さん(宮町) 写真提供

# 町民と行政が一体となり 明るく豊かな住みよい町づくりを

## あけまして おめでとつございませす

富士川町長 常葉雅文

昭和55年の輝かしい新春を迎え、謹んで心からお慶びを申しあげます。

一九七〇年代の内情勢をふりかえって見ますと、公害・環境問題・石油危機と続き、高度成長から低成長へと、わが国の経済環境は厳しい状況に移り、まさに激動の十年であり、八〇年代を展望するに、資源有限時代・高齢化社会が進行する厳しい情勢を予測しなければなりません。

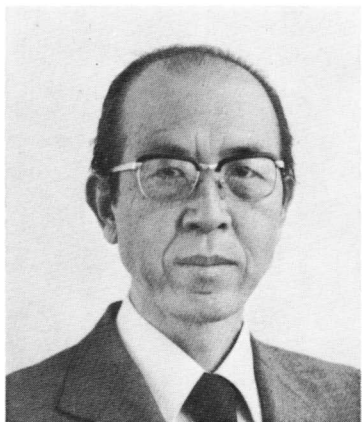
さて、二十一世紀を展望すべき一九八〇年代の出発になりましたが、社会・経済情勢は、依然として流動的で、町政をとりまく環境

は非常に厳しいものがあります。しかし、町民のみなさんがたと行政が一体となり、英知を出しあつて「明るく豊かな住みよい町づくり」を目指し、諸情勢に対処していかねばなりません。そのためには、施策の遂行に対処できる行政機構の充実と、財政運営の改善合理化などに、工夫や創意をこらし、また、緊急かつ住民のみなさんの強いニーズに対処する事業を選択し、施策に反映していく所存であります。

新春にあたり、総合計画に基づいた町の展望・構想を述べてみたいと思ひます。

に優良企業の誘致対策  
3町の教育文化の質的向上を目指すとき、高等教育施設の誘致

が、当面对処していきたい事項であります。また、緑の拠点としての野田山周辺開発についても、将来展望にたった構想を検討しております。すでに、昭和55年度の予算編成にあたっては、財政の健全化を基本姿勢としながら、総合計画に基づく実施計画の実質的初年度という認識にたつて、計画的な施策が遂行できるよう検討をしていきます。どうか町民のみなさんにおかれましては、現在の厳しい諸情勢の中でも、町の将来は明るい展望のもてる材料もあることを認識し、ご理解をいただき、変らぬご協力をお願いする次第であります。



- 1 地域の医療センターとしての機能を有する、共立蒲原総合病院の移転用地としての大築窪の開発
- 2 松野地区の発展を考へるとき、工場適地を保全しながら――

緑と清流のある町として、開発の余力のある山間地に、自然環境を保全しながら――

富士山に魅せられて  
表紙の写真を提供していただいた松下好璋さんは、富士山を十五年もカメラで追ひ、撮影したフィルムが数万枚という、いわば富士山に魅せられたアマチュアカメラマン。



松下好璋さん

「富士山をとり始めた動機は？」

松下さん 十五年ほど前に、富士川でたまたま見た富士山がとても美しくかったので写真にとったのが始めです。その頃は三十五歳のカメラでとっていました。本格的になったのは、故岡田紅陽先生に出合ってからですね。

「富士山は一年でいつが一番きれいですか？」

松下さん 同じ姿をしている富士山は、一年に一回もありません。しかし、朝焼けの富士なら夏、夕焼けの富士なら冬ですね。今でも富士山をとる時は、午前3時頃には家を出掛けますよ。

## 「地方の時代」と

### みなさんの暮らし

富士川町議会議長 箕 武司



わたくしたちは「緑の田園都市構想」が今後の国政の指導理念として打出されてから一年、その主題となる「地方の時代」の論議に注目してきました。

豊富な情報「地方の時代」というものを説明、解説してくれております。

こうした論調を通じて、とくに呼びおこされた感慨は、当然といえば当然ですが――やはり、今後とも広域行政に富士川町民みなさんの「喜んで安住できる地域」が設定されなければならぬ――ということです。

町は、もちろん今までもそうでしたが、これからは一層、町という行政単位を越えた視点に立つて「町住民のしあわせ」を「地域住

民」のそれに組み入れた考えで、町政を進める必要があります。

「わが町がよければ他隣市町はどうなってもいい」という信念は現在では決して郷土愛でなく、かえって町住民の皆さんから「生活の利便」を奪ってしまう。

### 三町広域行政 文化生活を保証

三町のゴミ焼却場が新春から稼働します。一挙にゴミ処理問題を解決し、これで、優秀な衛生プラントともども、三町住民は、文化生活を営むための大きな要素を将来的に保証されます。

近代的医療施設を目指す共立蒲原総合病院も、将来、どれほどわたくしたちの暮らしを明るくするでしょう。

三町住民の生命財産を守る庵原地区消防組合の事業も含め、三町広域行政の各道程では、諸問題を生じつつも、その都度、解決点を見出し、壁を乗り越えて、地域住民に評価される歴史を築いてきております。

### 三町等隣市町と 協調が必要

国道橋架替えでは、富士市、富士川町を中心に芝川町ほか、山梨県諸町とも連合した陳情を推進する――等「地方の時代」の幕開けに際して、もつとも平凡でかつ必要なことは、隣市町との協調からそれぞれ町住民のしあわせを見つけていくということでしょう。

### 野田山開発と 企業誘致

さて、その中に在る富士川町の今後はどうか。  
野田山周辺の開発を促進して、町民・地域住民に「生命のうるおい」を満喫していただき、東名高速道路背後地・中之郷丘陵や松野中野地区への企業誘致、区画整理が町の大きな拠点づくりとして考えられます。

町住民が「人として生きがいのある暮らし」ができるこうした地域社会を現出する努力、これが「地方の時代」に町に課せられた使命でしょう。

わたくしたち富士川町議員は、今年も、みなさんから任せられた「町政推進への協力」と「町政への監視」を積極的に進めていくことを約束します。

## 地域医療の中心

### 共立蒲原病院が大築窪へ

共立蒲原総合病院は、昭和27年に国民健康保険事業の診療施設として計画され、当時の内房村、松野村、富士川町、蒲原町の四町村で一部事務組合を結成し、昭和30年10月ベッド数百十床を備えた、地下一階、地上三階の鉄筋コンクリートの近代的な病院として開設されました。

その後、一部事務組合は、内房村が芝川町と、松野村が富士川町と合併、由比町も加入し、庵原三町と富士郡芝川町の四町となり、また病院のベッド数も約三百床と増加し、現在に至っています。

しかし、開設されてから二十四年が過ぎたことにより、老朽化が著しく、みなさんの関心が深い東海地震に対する耐震性の問題や医療の高度化に対応できるかなどの問題が持ち上がり、昨年の初め頃から改築の声が高まってきました。

このため、同組合では病院改築特別委員会（庵原三町の町長町議会議長、代表町議で構成）を設け、改築場所の候補地を同病院の現在地、蒲原町上原地区西側、富士川町大築窪の三ヵ所



老朽化が進む蒲原病院

# 台風20号の災害復旧と

## 投資的事業を主体に

### 八千三百万円を補正

町議会の12月定例会は、12月18日(火)午9時から議場で開催され、常葉町長の一般行政報告を皮切りに、昭和54年度一般会計補正予算、水道事業会計補正予算、町立幼稚園授業料徴収条例の一部を改正する条例、町地震災害警戒本部条例制定など、九議案が審議され、全て原案どおり可決されました。

今回の一般会計補正予算は、災害復旧事業役場前駐車場整備追加工事などを中心に八千三百万円を補正、予算総額は二十億七千三百三十二万円となります。

水道事業会計の補正は、北松野漏水調査委託料、岩淵町道停車場線・パイパス大北區間舟山町中道の配水管等の修繕費、地震災害時給水対策事業として富士川給水区裏山配水池に緊急シャ断弁を設置する工事が主体で、二千七百一十一万円を補正。

また、町立幼稚園の授業料は、昭和55年4月1日より月額四千円(現行三千円)となります。

なお、一般行政報告、一般会計補正予算の内容は、次のとおりです。

## 一般行政報告

●台風二十号による被害は一億七千三百万円

10月19日の台風二十号による被害額は、町道十二件・二千四百万円、農業用施設十二件・二千四百万円、林道十件・九百二十万円、農地復旧十八件・一千三百五十万円、林地崩壊二十三件・三千万円、その他二十件・六百六十万円、県関係九ヶ所・五千四百七十万円、農産物被害一千六百五十六万円と総額一億七千三百五十六万円と近

年かつてない被害となりました。しかし、毎日の生活に欠くこと

ができない生活関連道路の応急復旧は、関係者のご協力により対応できたことは、周知のとおりです。これらに対する災害査定状況は、農業用施設二千四百五十万円、農地復旧五百一十一万円、公共土木二千四百四十万円、林道五百九十八万円の査定決定を受けました。

私は、この査定結果により、緊急順位の高いものを三カ年の予算

配分の枠のなかで速やかに対処し、住民のみなさんに不安を与えず、安心して生活ができるよう配慮していきます。

●共立蒲原総合病院の建て替え用地に「大榮窪」が

同病院は庵原三町と富士郡芝川町の一部事務組合運営の特別地方公共団体として、昭和30年開設されました。しかし、24年が経過した現在、老朽化が激しく、地震対策上や医療の高度化に対応するため改築が計画され、今年、同病院組合議会に改築特別委員会がつく

られ、11月数ヶ所の建て替え候補地について地質、公害、環境などの総合的な調査を専門機関に依頼しました。

この調査結果がこのほどまとまり、12月10日開かれた同特別委員会に報告され、同特別委員会では建て替え用地を「大榮窪」にすることに決定しました。

今後は、来る22日に開かれます同病院組合議会の結果を待ち、将来に悔いを残さないよう慎重に対処していく所存です。

●昭和55年2月8日に「庵原地区住民会議」を開催

八〇年代を展望するとき、庵原郡という同一行政圏域の中で住民が自ら考え、提言していく場として「庵原地区住民会議」が来る2月8日に開催されます。

すでに、各町の運営委員により①健全な青少年教育を考える②地場産業(農漁業)を考える③町の美化を考える④地震防災対策を考える、の四分科会テーマも設定されています。

町民のみなさんが積極的に英知を出しあつての会議に期待したいものです。

●ゴミ焼却場は来春に稼働

昨年12月に起工式を行い着工してから工事は順調に進み、焼却炉棟・管理棟・その他付帯工事も完成、流動床式焼却炉取付工事も完了

同事業は昭和54年度から四カ年継続事業で、緑地公園化されるのは、国一パイパスから南側、約二十万三千平方メートルです。

計画によりまずと、同公園は野球場や陸上トラック、サッカー場パレー、テニスコートなどスポーツ広場主体となります。

なお、総事業費は約三億九千万



富士川河川敷を緑地公園に

円で、二分の一が国庫補助、四分の一が県補助、残り四分の一が三町負担となります。

◇水田利用再編成対策の昭和54年度達成率は百五十五・三三%

昭和54年度におきましては、その趣旨をご理解され、転作面積三十九・六畝・百五十五・三畝の達成率をみました。これは関係者のみならず、町を挙げて努力した結果の賜であると感謝いたす次第です。

また先般、昭和55年度対策につ

いて、その骨子が示されましたが本年にも増して厳しいものがあります。しかしながら、今後の農業行政を含めた諸施策の推進のためにも、関係者のみなさんに格段のご理解を願ひ、目標達成のためご尽力されますことを、いまからお願ひしておきます。

◇中央公民館用地の早期問題解決を

12月10日、野間奉公会、野田紙業、保証人、町当局(弁護士を含む)により、野間奉公会と野田紙業との間で解決すべき具体的事項について話し合いました。しかし野田紙業の経営感覚は現状どおりであり、何ら前進がありません。当町においても二年後の中央公民館建設を目指しているため、問題解決にギリギリのところまできており、野間奉公会と野田紙業での法的解決の時期にきてしまったと感じられます。

町としても、弁護士のアドバイスも得て、野間奉公会と野田紙業との間で、問題解決を一刻も早く願うわけです。

に、住民のみなさんのニーズに対処する等、効率的編成としたいと考えています。

年明けと共に計数整理に入りますが、査定に私自身も積極的に参画していきます。

◇昭和57年度までの事業実施計画をまとめる

この計画は、三カ年ごとの対応であり、計画事業の遂行状況および計画の見直しはローリング方式とし、また、緊急かつ住民のみなさんの強いニーズに対処する事業は、その都度、政策的に選択して反映していくこととしています。

事業骨子は、生活基盤・生活環境・コミュニティ空間設定のなかでの公共施設の整備を根幹としています。

計画事業の遂行にあたっては、特に、依存財源配慮について国・県など、関係機関に対し強く要望していくこととしています。

## 一般会計の補正内容



◇昭和55年度予算編成は

11月17日および24日には編成方針を指示し、具体的な編成要求資料を各課で作成中です。

予算編成の方針は、財政構造の健全性に努めながら、実施計画に基づき重点施策等を中心に、さら

◇野田山周辺の開発と野間別荘の有効利用

昭和54年度においても、都市計画サイドで緑のマスタープラン、建設大学訓練生による松野地区の開発可能地での現形測量を、それぞれ委託および実施しています。

また、山間地の開発構想につきましては「野田山周辺開発」について調査委託をし、作業を進めています。近くその構想に関する中

総務費に 一千八百六万円  
 ◇役場前駐車場工事に 三百万円  
 ◇公用車購入費に二百六十二万円  
 民生費に 六百十万円  
 ◇老人医療扶助費に四百五十万円  
 衛生費に 七百六十六万円  
 ◇共立蒲原総合病院負担金に 六百八十四万円  
 農林水産業費に 六百十四万円  
 ◇水田利用再編成推進費に 三百三十五万円  
 ◇静岡みかん再開成対策高接供給圃設置事業補助金に 百六万円  
 土木費に 六百四十九万円  
 ◇新町都市下水路工事にともなう水道管移設補償工事に 百万円  
 ◇土沢護岸および底張工事に 三百万円

災害復旧費に 二千八百五十四万円  
 ◇稲荷・水ノ口頭首工事、農免、四十九農道路肩欠壞復旧工事、四十九、稲荷、谷津、中河原農地復旧工事、その他単独工事に 一千四百六十七万円  
 ◇富士川由比線他七路線応急工事 松野内房線他五路線暗渠工事、土砂取除工事他二十ヶ所に 三百八十四万円  
 ◇平清水矢所線、原方池野線復旧工事に 九百四十五万円

# サル年にかける 私たちの夢・抱負

昭和55年はサル(申)年。

みなさんご存知のように、今は新暦以外の暦は一切使われていませんが、十二支に動物をあてはめた、いわゆるエトダケは、その年のペットネームのようにして、何となく残っています。

サルという言葉は「去る」「サルまね」など、あまりいい意味では使われていません。しかし、サルを魔よけ、安産、子育て、盗難よけの守り神としている地方もあります。また映画の寅さんシリーズで有名になった東京・柴又帝釈天の門前で売っているハジキザルをはじめ、各地にサルをかたどったおもちゃがいろいろあるのも、もとはといえば、お守りだったものが多いようです。私たちもこのサルにちなみ、今年一年よい年でありたいものです。

そこで、今月は町内のサル年生まれみなさんに登場してもらいました。

太田智恵ちゃん(一小)



中学生へのスタート、この富士川町立第一小学校を後にして、今年には中学校へ進学する。中学校になることは、何か成長した気分になる。心の中も今までとはちがった、新しい気持ちになるはずだ。

私は、自分で言ったのに、それを実行しない人はキライだし、実行したとしても、最後までやらないのもイヤだ。これからは、自分に責任もってやらされる仕事ができるようになる。そのためには、一度言ったことは実行し、最後までやりぬくようにしたい。

この目標は、自分さえ努力していれば、目標にふさわしくなるに

ちがいない。私は、この目標を絶対に忘れない。私たちは、今年から新しい道を行んで行く。それには、つらいこと、苦しいこともあるだろう。でも、それに負けてはダメ。歯をくいしばってがんばっていかなくてはならない。

渡辺久美子ちゃん(一小)



今年には、私の年、サル年です。やっぱり自分の年なので、なにかをがんばりたいと思います。それで、一番がんばりたいことは読書です。なぜかという、私は今年中学一年生になります。中学校には、町立図書館もあって、本をいっぱい読めると思っています。

ぼくは、申年生まれの十二歳。暦の申の所を見ると「明朗快活で愛きょうよく、調子が良いが、早のみこみの所がある」と出ています。ぼくは、これを読んで「よく当てているなあ」と、思いました。この早のみこみの所がわざわいして、いつも失敗の連続です。



望月大光くん(一小)

今年には、中学生になるので、このような失敗は、すこしずつ直していかなければならないと思います。そして「中学生として、はげしく行動をとる」を目標にがんばっていきます。



二又川正子ちゃん(二小)

生まれから十二年。今年が私の年です。「サルってどんな動物なのか」

新春を迎へ「オギャー」と生まれた赤ちゃん〇歳から十二歳、二十四歳、三十六歳、四十八歳、六十歳、七十二歳、八十四歳の方たちと私は同じ「干支」サル年仲間です。でも、二十四歳や三十六歳、四十八歳の方たちは、夢や抱負が胸いっぱい広がっていることでしょう。本当にうらやましいわ。私みたいに六十歳のサル年では、

戦死者が多く、一番少ないと思いません。元旦には、町内の八坂神社に参拝し、帰りに先祖の墓参りをし今年も無事に暮せすようにお願いし、坂を下りました。

さて、私も六十歳のサル年を迎え、老いては行かれません。まず①級友の戦死者の墓参り②三十六年ぶりの同窓会の顔合せ③六十歳の還暦祝④結婚三十八年を記念して、旅行を計画しました。行き先は秘密の——。

それから、できないながらも婦人会活動に、少しでも役に立つなら、幸に奉仕させていただきます。町の一人としても、まだまだ老人ぶってはいられません。悪いこといやなこと「見ザル、言わザル、聞かザル」で、一年じゅう「笑いザル」で暮す覚悟です。

久保田智栄ちゃん(二小)



八〇年に私は、何事にも好奇心を持って行動したい。好奇心を持つという事は、自分からやりたいなと思ったことは、進んでやるということだから、勉強、運動に積極的になることに役立つだろう。たとえば勉強、私は体育がニガテ科目ナンバーワンなので、マラソンを中心として、早朝、帰りに

行くトレーニングに力を入れていきたいと思う。運動面も勉強面と同じとはなかなかないが、スポーツテストのこともあるので、ソフトボール投げをあらゆる方法でのばしたいものだと思っている。

また、いろいろな友だちとつきあってみたいと思う。私はまあまあ友だちが多い方だが、食物と同じで、好ききらいがはげしい私なので、友だちにも好奇心をもってつきあおうと思う。

ままとめると、八〇年は私の年だとして、私にとって大いに変化できる年ではないだろうか。勉強、運動には積極性を、友だちには好奇心をもってつきあえば、万事オッケーではないだろうかと思う。

笠井忍ちゃん(二小)



今年にはサル年。私たち六年生にとっては、小学校生活最後の年であり、中学校に進学する年です。小学校での六年間では、計画を立ててみる、なかなか思いどおりに実行することができません。無理な計画が多すぎたからです。それに去年一年間も、なんとなく、あつという間にすぎたってしましました。自分のやりたいことは、ほとんどできませんで

した。そこで、今年一年間は、一日一日しっかりと続けられるような習慣をつけたいと思っています。

池谷美代さん(本通り西)



明けましてお目出度うございます。元旦の朝の麗峰富士を拝し、今年も幸多き年でありますようにと、ともに駿河に生きる深い喜びに浸るものでございます。

ご存知のように、今年がサル年です。サルと申しますと、先んづその動作の何ともいえない可愛らしさと親しみがありません。「見ザル

言わザル、聞かザル」という故事がありますが、これは、人間としての生き方を教えたものと、私は理解しております。動物園等のサルと人間とは、本当に親しい付き合いをしていると思います。昔の武將、豊臣秀吉がサルと呼ばれた世までも愛され、親しまれたことを思い出します。

私はサルの中でも最も強いサルで「五黄の寅」より強いといわれているサル年の生まれです。このためか性格も強く、負けん気が旺盛だと思ふことがしばしばあります。白黒をはつきりしたい方なので、八方美人でないため、社会生活の中で、良い面、悪い面の両

方をはつきり出ること事実です。世間の風当りの強い時もありますが、そこで発憤するの、サル年生まれならではの心意気と思っております。

## 十二年一昔、昭和43年のサル年は

「十年一昔」といわれますがそれよりも十二年前のサル年、昭和43年はどんな年だったのでしょうか。記憶をさかのぼってみましょう。

この年は、日本の高度成長期のまっただなか、三億円事件が発生し、大学では学園紛争の嵐が吹き荒れ「ブルーライト・ヨコハマ」がヒットした、ちょうど明治から百年目の年です。

- ◇第一幼稚園が移転新築(6月)
- ◇東名高速道路一部開通(5月)
- ◇改築校舎が完成(5月)
- ◇第一小学校体育館・第二小学校保育園が開園(4月)
- ◇第三番目の保育施設である岩淵と連絡する(1月)
- ◇町民交通傷害保険制度が始める(4月)

す——

- ◇林道桑木穴一足ヶ久保線延長五千三百三十六が開通し、由比町
- ◇町民交通傷害保険制度が始める(4月)
- ◇第三番目の保育施設である岩淵と連絡する(1月)
- ◇明治百年を記念して、町の花に「芙蓉」町の木に「まき」が選定される。
- また「町民憲章」も制定された。(11月)
- ◇河川敷グランド専用道路の一部坂下—木島間が開通(12月)
- ◇という、波らん富んだ一年でした。

- ◇富士川町学校給食センターが開設(9月)
- ◇東京電力富士川火力発電所建設に反対の火の手が上がり、翌年まで建設反対運動が続けられる(9月)
- ◇明治百年を記念して、町の花に「芙蓉」町の木に「まき」が選定される。
- また「町民憲章」も制定された。(11月)
- ◇河川敷グランド専用道路の一部坂下—木島間が開通(12月)
- ◇という、波らん富んだ一年でした。

# 成人式が好評

## 女性は70.2%の出席率

1月6日  
第二十九回  
目の成人式  
が町立第一  
小学校体育  
館で行われ  
ました。今  
年の成人者  
は二百三十  
一人、その  
内、男性六  
十四名、女  
性七十名、  
合計六十七  
名、百五十  
四人の出席率で、昨年の合計五十  
四名に比べると、大変な出席率と  
なりました。

式典は写真のようなパーティ風の成人式で、常葉町長の式辞、賛  
議会議長、望月教育委員長の祝辞  
につづいて、相生町の斎藤定子さ  
んの独唱。(ピアノ伴奏—中沢恵  
さん) 山田耕筰作曲集から「荒城  
の月」「からたちの花」「九十九  
里浜」の三曲を歌っていただきました。

そのあとは、熱いコーヒーとケ  
ーキを前に、中学時代の恩師を囲  
んで思い出の花を咲かせ、校歌の  
合唱やら、カラオケ仕込みの自慢  
ののどを披露する成人者があとか  
らあとから。常葉町長も引つ  
ぱり出されて「若者たち」を歌う

という雰囲気。そのパーティの中  
を、盛んに取材して廻るテレビカ  
メラ。  
和服姿も今年は多く、婦人百科  
(教育委員会が婦人会に委託して  
開催している婦人教養教室)の人  
たちが、サビシとしてくれた「抹  
茶」を、馴れない手つきで飲む姿  
など、テレビでご覧いただいたと  
思います。  
来年もこの方式で、年頭の早目  
に行う予定です。

- また、この日には、成人式を祝  
い、恒例の各区対抗駅伝大会が、  
役場前から十・二キロのコースで行  
われ、寒風をついて熱戦を繰り広  
げる選手たちに、沿道から暖い声  
援がおくられていました。
- 一位 宮 町 35分51秒
  - 二位 川坂・堺町 36分27秒
  - 三位 新町四十九 36分48秒



友との思い出話はずきない

# トリムあれこれ

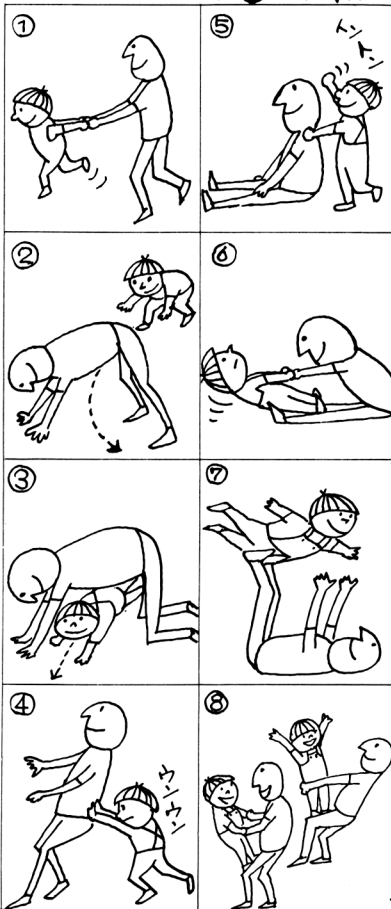
(その一)

トリムとは、自分にあった身体  
活動、バランスのとれた食生活、  
適切な休養を日常生活に取入れる  
ことです。

今月から、いつでも、どこでも  
できる体操を紹介することにしま  
した。日常生活の中に取り入れ、健  
康を保つために役立ててください。  
今回は親子でできる体操です。  
対象は三歳から五歳ぐらい。子ど  
もさんの様子をよく観察しながら  
あまり無理をしないでやってみま  
しょう。

- ①の運動「汽車ごっこ」 子ども  
と前後につながつて、いろいろな  
な速さで走りましょう。
- ②の運動「トンネル」 親がよつ  
ばいになってトンネルをつくり  
子どもがその中をくぐり抜けま

## たのしい親子体操



- ③の運動「小さいトンネル」  
ひざをついたよつばいになり、  
子どもは、腹ばいになってくぐ  
り抜きます。時々背中の上を乗り  
越えるのもよいでしょう。
- ④の運動「あと押し」 子どもが  
後にまわつて、あと押しをする  
。親は軽く抵抗し、子どもの  
力に応じて、ゆっくり歩いてや  
りましょう。
- ⑤の運動「肩たたき」 子どもが  
後から肩たたきをします。
- ⑥の運動「舟こぎ」 子どもが前  
にまわつて足の上に乗る、手を  
にぎりあって舟こぎをします。
- ⑦の運動「飛行機」 親が仰向け  
にねて、両足をあげ、足の上に  
子どもをおなかを当て、静かに  
上げます。はじめ、手をにぎり  
あって行ないますが、バランス  
をとるのが上手になったら、手  
をはなしたり、高く上げたりし  
ます。おりる時は、音のしない  
ように静かにおります。
- ⑧の運動「山登り」 手をにぎり  
合つて、子どもが親のひざ、腹  
の上に足をふんばつて登ります  
親は登りやすいよう、ひざを曲  
げてかまえたり、腕で上に引き  
あげてやります。肩の上に立っ  
たら頂上ですが、ひざの上に立  
つて平均をとつて終りにしても  
よいでしょう。

## かしこい消費者コーナー

# 家庭に一つは備えたい消火器



消火器の国家検定合格

た消火器が不良品だったため、火  
急の際に役立たなかつた——など  
という声も一部で聞かれます。  
このようなことが起きないよう  
に、消火器を買う場合は「国家検  
定・合格の証」というマークが付  
いているかどうか、よく確認して  
から買うようにしましょう。

この国家検定は「型式承認」と  
「個別検定」の二段階にわかれて  
います。

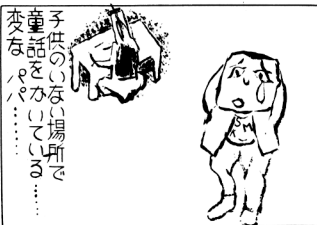
まず「型式承認」ですが、これ  
は消火器の形状、構造、材質、成  
分および性能が自治省令で定める  
技術上の規定に適合しているかど  
うかを日本消防検定協会が試験し  
その結果に基づいて自治大臣が承  
認します。

町へ寄付金  
(敬称略)  
二十万円 町福祉事業費へ  
南町二 法月 秀光

「個別検定」は、製造された個  
々の消火器が、型式承認を受けた  
ものと同一であるかどうかについ  
て、日本消防検定協会が実施する  
検定をいいます。

「国家検定・合格の証」のマー  
クは、この個別検定に合格した消  
火器にのみ付けられるもので、マ  
ークのないものを販売したり陳列  
することは禁じられています。  
消火器の買い求めは、検定合格  
マークの付いたものを——。

※この国家検定の対象となる消防  
用機械器具等は、消火器だけで  
なく、アツ消火薬剤、動力消防  
ポンプ、閉鎖型スプリンクラー  
ヘッド設備など、十四種類にお  
よんでいます。



# 福祉の豆知識

(その九)

## 心身障害者の福祉(Ⅳ)

最近「身障の手帳を取りたい  
のですが」という問合せを受け  
るようになりました。引続き身  
障者福祉を紹介したいと思いま  
す。

経済的負担の軽減についてお  
話します。

### 税法上の配慮について

#### (1) 所得税

障害者控除 本人または配偶  
者、扶養親族が三〜六級に該  
当する障害者 二十三万円  
特別障害者控除 障害等級が  
一・二級の場合 三十一万円

#### (2) 住民税

障害者控除 障害等級が三〜  
六級の場合 十九万円  
特別障害者控除 障害等級が  
一・二級の場合 二十一万円  
前年度所得が八十万円以下の  
障害者の場合 非課税

#### (3) 物品税

下肢・体幹機能障害者の使用  
する自動車。ただし、二千〇  
以下の乗用車 免税  
盲人用に使う時計、テープレ  
コード等 非課税

#### (4) 事業税

重度障害者の場合六万円を乗  
じた金額を控除。  
詳細についてはお問合せは、  
税務課に、ご相談下さい。

#### (5) 自動車税・軽自動車税

重度の視力障害者、失明者ま  
たは両眼の視力〇・〇六以下  
の人が行方、あんま・はり等  
の業に類する事業 非課税  
身体障害者本人または、身障者と  
生計を一緒にしている人が運  
転し、専ら身障者のために使  
用する自動車等の場合 免税  
構造上、身障者の利用に専ら  
使用するためのものと認められ  
る自動車等 免税

#### (6) 自動車取得税

自動車税・軽自動車税と同一  
要件の場合 免税  
構造上、身障者のために使用す  
ると認められる自動車 減免  
身障者が運転するために構造  
変更された自動車等で営業用  
のもの 減免

#### (7) 相続税

身障者が、昭和48年1月1日  
以後に相続等により取得した  
財産について、七十歳に達す  
るまでの一年につき三万円、  
重度障害者の場合六万円を乗  
じた金額を控除。

# 戸籍の窓

54・12・11・12・31

(敬称略)

## おめでた

区名	出生児	保護者続柄
相生町	明石 祐子 圭一 二女	
上町	千頭和純也 洋一 長男	
旭町	望月 健寿 由己 二男	
宮町	齋藤 知英 正一 二男	
東町一	加藤 梓 修司 二女	
東町一	芳野 達矢 学 長男	
南町二	曾我 裕美 進 二女	
八幡町	深澤 絵美 定光 長女	
富士松野山下	白井 直志 嘉規 長男	
大北町	小泉 達也 猛 長男	
青澤	和洋 健太郎 二男	

## よろこび

区名	新 郎	新 婦	旧 姓
相生町	清水 守 広美 芝本		
上町	齋藤 敏 智江子 平柳		
川 坂	平村 栄 直美 中川		
東町一	小永井政義 千代 渡邊		
東町二	山本 満 静子 遠藤		
南町二	小林 岩根 明美 森竹		
富士見町	清水 聡 さつき 佐野		
八幡町	秋田 哲夫 直子 高岡		
大北町	宇佐美 茂 万里子 桐山		

## おしあわせに

区名	氏 名	転出先
木 島	青川 君代 清水市	
坂 下	渡邊 雅恵 清水市	

## かなしみ

区名	氏 名	年 齢
宮 町	浦田伊穂子 富士市	
南町一	伊藤 孝子 由比町	
富士見町	森 おり江 富士市	
八幡町	稲葉千世子 東京都	
相生町	水野 をや 八〇	
上 町	古谷きやう 八二	
宮 町	高橋 宏 六七	
宮 町	山田 萬吉 八〇	
小 池	藤谷 りん 八一	
本通一	佐野 しん 七五	
南町二	渡邊 リン 六七	
鍵 穴	小林 平作 八一	
八幡町	白井 嘉一 六八	
清水町	小林 進一 四一	
石 川	榮一 七七	
大北町	宇佐美フジ 七一	
小 田	平吉 七二	

## 私たちの手で きれいな町づくりを

「町の今年目標実行委員会」が昨年12月24日に役場議場で開かれ、町民憲章・今年目標は、五年連続で「きれいな町にしましょう」に決まりました。

そこで、この標語の持つ意味をもう一度みなさんと考えてみましよう。きれいな町づくりとは、ゴミの問題だけではありません。心の美化のように、私たち一人ひとりの精神面におよぶもの、また今年には参議院選挙もあるところから明るい選挙を推進すること、青少年の非行防止など犯罪のない明るい町づくりも含まれます。

このため同委員会では、この目標がなお一層みなさんに浸透するよう、4月には、町内の美化状況視察のためバス巡回や小中学生からのポスター募集など計画しています。

また、町でもステッカーをみなさんの家庭に、ポスターを事業所商店、公共施設に配布し、あらゆる場合、行事などを利用して、みなさんに呼びかけていきます。

私たち一人ひとりのちよっとした心遣いが、ひいては私たちの町富士川町のきれいな町づくりになるのではないのでしょうか。

## 俳句会



宮 町 増井 冬木

初日記成しめの文字堅く書す

明治の手高く簀(たむき)へ初国旗

大北町 天野 たま

くちなしの彩あざやかに小鳥呼ぶ

松籟の謡のなかに神帰る

南 町 法月 幸子

柿照りてしぐれ過ぎゆく石舞台

紅梅に花芽たつぶり年暮るる

南 町 影島 智子

吊橋の大きく揺れて枯急ぐ

吊橋を鳴かずに歩む冬鴉

本通り 桐谷 純代

しぐるるや宇治十帖ひもどきて

息白し聖歌一章口づさみ

南 町 望月 洋子

餅花の華やぎに齡重ねけり

雪降るや部屋に咲かせし造り花

南 町 田辺つぎ子

竹林の続きに光る鱗雲

綿虫を衣にまといつつ旅の人

旭 町 笠井みち子

「風雅だねえ」客の言葉や年初め

切り炬燵たがいを語る束ね髪

南 町 宇佐美幸子

鈴虫の鳴かぬ日雨となる予報

紫蘇の実のすつかりこぼれ昏れに

清水町 宇佐美裕子

椀種に柚子をちらして母を恋ふ

どんぐりのころがり落ちて人恋し

## 一里塚



昔お隣りの中国浙江あたりの海上を旅していた詩人が、緑深い島々の間に一つの丸禿の島を見て、不思議に思い、地元の人に訳を尋ねました。すると、その人が言うには「昔々島におすとめすの猿がやってくる、住着いたのだが、その頃の島は草も木もいっぱい茂っ

ていたので、猿はまたたく間に繁殖を繰返し、ついには、島に溢れんばかりになってしまった。しかし、猿どもはこの楽天地にあつて、争い入り乱れて餌を取ることをやめません。もちろん餌を蓄えることなどしようはずもありませんでしたから、次第に島は荒れ、猿どもはひもじさがつのり、ついには草木の根まで食べてしまったので、とうとう島は丸裸になってしまい、猿どもも自らの生活の手

立を自ら奪ってしまった」と説明しました。詩人曰く「猿知恵とはよく言うが、自ら工夫し、生活を豊にする人間の真似まではできないものだ」と。

しかしこの話、簡単に笑うことができない。現代の我々の生活から思いおこせば、大規模開発、大量消費、人口過密がいつ禿山を生み出すかもしれないのだから、本当はこの詩人、私たちの耳元でそれをささやいているかも。(S)